



この度、副理事長を担当させて頂くことになりました 秦聡司です。

この大阪菓業青年クラブに入会して6年目になりますが、まだ何も皆様のお役に立てていない自分が、この様な大役を仰せつけるには 正直、恐縮してしまいます。

理事会などでの皆様の的確な意見、あらゆる面での視野の広さなどなど、これから学んでいくことの多さに戸惑うばかりです。ただ、何事も経験を積み重ねていくことによって、今 かずんで見え難いものがはっきりとした形で見えてくるものです。これからは今までのような意識でこのクラブに携わるのではなく、これからは、「この組織の歯車の中心的な役目を担う」という意識のもと活動していきたいと思えます。

定年制延長から数年たち、少しずつではありますが会員数も増加傾向にあります。これも会員開発担当室長はもちろん、会員皆様の意識がそれぞれ危機感を抱いた結果だと思えます。ただ、入会された会員を今後、いかに理事会や各種事業に参加していただくかも、同時に重要なことと思えます。また、新入当初はこのクラブで自分は何をすればいいのかが分からないものです。そこでどれだけのフォローができるかが今後の大阪家業青年クラブの発展に影響してくると思えます。会員の皆様と共にこの大阪家業青年クラブを発展させ未来へとつなげていくことが、諸先輩方への最高の恩返しになるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、不勉強なことも多く皆様にご迷惑をかけることも多々あるとは思いますが、阿佐理事長の下、精一杯頑張るつもりでございます。皆様、多大なるご指導ご鞭撻宜しくお願いいたします。



この度、大阪薬業青年クラブの副理事長を昨年に続きさせて頂く事になりました、西班の新家一徳です。どうぞよろしくお願い致します。

会員研鑽室、運営室、総会、色々な運営を経験、そして昨年 副理事長として過ごさせて頂き、より一層 青年クラブの偉大さや伝統、運営の難しさを感じ勉強させて頂き感謝しております。

我が青年クラブは、定年延長と規約を改正し、今期で五年目になります。会員数も増減を繰り返しておりますが、若い方が、少しずつではありますが増える傾向にあり、これも会員皆様方のご協力を頂いた賜物だと感謝しております。会員数は少ない状況ですが、より一層、会員の方々が参加して頂けるような環境を構築したのしく魅力ある青年クラブとなればと思っております。

また、阿佐理事長の掲げる『未来のために』のテーマにそって頑張っております。人それぞれ青年クラブにおける魅力、メリットをどの様に感じているかわかりませんが、やれば必ず何かあると私は確信しております。昨年同様、社会情勢は、業界にも非常に厳しいですがポジティブに考え前進、発展していける様、活動してまいりますと同事に青年クラブの各事業への参加をよろしくお願い致します。

最後になりましたが私自信、副理事長としては、二年目ではございますが頼りない点多々あると思っておりますが会員皆様、多大なご支援、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

2010年 副理事長 鶴澤尚哉 ご挨拶



本年度副理事長を仰せつかりました鶴澤尚哉です。
担当事業は家族会ならびに勉強会ですが、すべての事業に積極
的にかかわり阿佐理事長の支えとなってまいる所存です。

今後5年間は60周年に向けての準備期間でも
あります。

会員の皆様には是非とも積極的に大阪菓業青年クラブにかかわっていただき、き年間行
事を通して自己研鑽、親睦を図って下さい。

その中で青年クラブの魅力を発見していただき、また、新たな会員をご紹介いただけるよう
な組織運営を目指します。

私自身、慣れない部分もございますが皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



本年度、この大阪菓業青年クラブの運営室長をさせて頂くことになりました綱木製菓(株)綱木隆太郎です。運営室という大任を任せられるにあたり、今までの経験を生かし、この素晴らしい組合を会員皆様に少しでも今以上に感じてもらえるよう、そして伝統を汚すことなく円滑な運営と新たなる発展に貢献できるよう誠心誠意

頑張らせていただく所存です。

近年、若手会員も増加してきていますが、OB 会員等の退会者も増えています。世代交代、不景気、様々な問題があるのかもしれませんが、まだまだこの大阪菓業青年クラブは元気があります。世間ではたしかに不況の波におされ気持ちも下を向いているかもしれませんがそういう時こそ、仲間同士で支え合い、叱咤し合い、前に進む活力や気持ちが必要だと思います。気持ち1つで道は開くことができると私は信じています。そのきっかけの1つにこの青年クラブがなれるよう、皆で盛り上げていければ幸いです。

何分、不慣れな点もあり、何かと至らぬ点等あるかと思いますが、温かい目でこれからも教えを頂きながらも、今年度、精一杯頑張ります。

是非、宜しくお願い致します。



本年度、会員研鑽室長を仰せつかりました津田照久です。
私自身、不景気でありながら忙しいという状況でありながら室長
と班長を兼任することになり不安でいっぱいなのですが、今まで
色々と指導して下さった阿佐理事長のもとでなら気合いもはい
ります。

担当事業であります家族会にて、よりいっそう子供達の笑顔が増えるよう、また何か為にな
る事業を進めてまいりたい所存です。

昨今の社会情勢では菓子業界にとって非常に厳しい現状ですが、未来を見据えた事も踏ま
え、業界の発展に寄与する事を忘れずに活動してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、頼りない点多々あるとは思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願
いいたします。

2010年 会計理事 岡田 寧 ご挨拶



この度、会計理事を選任されました北班の岡田寧でございます。
大阪葉業青年クラブのクラブ員としてのキャリアもまだまだで、未熟者でございますが、この大任をお受けいたしましたうえは、はなはだ微力でございますが、阿佐理事長のもと、一意専心、大阪葉業青年クラブの発展に全力をつくす所存でございます。

何とぞ、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2010年 広報室長 西淵圭一 ご挨拶



本年度広報室長を務めさせていただきます西淵圭一です。

昨年度とはまた違った責任のある役職で戸惑うことも多く、皆様にご迷惑をかけてしまうことも多々あるかと思いますが、皆様によりわかりやすいホームページをご提供出来るよう努めさせて頂く所存でございます。

皆様のご指導・ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



本年度、会員研鑽室長を仰せつかりました津田照久です。

私自身、不景気でありながら忙しいという状況でありながら室長と班長を兼任することになり不安でいっぱいなのですが、今まで色々と指導して下さった阿佐理事長のもとでなら気合いもはいります。

担当事業であります家族会にて、よりいっそう子供達の笑顔が増えるよう、また何か為になる事業を進めてまいりたい所存です。

昨今の社会情勢では菓子業界にとって非常に厳しい現状ですが、未来を見据えた事も踏まえ、業界の発展に寄与する事を忘れずに活動してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、頼りない点多々あるとは思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。



本年度、西班班長を勤めさせていただきます向畑です。

とうとう二回目の班長が回ってきましたが、一回目の班長をさせて頂いた時よりは プレッシャーは減ってきております。

というのは、やはり今日までいろいろな事業に参加させて頂き、沢山の方と出会い、又、いろいろな御協力や先輩方からのご指

導などがあったからこそだと思います。

今年は、そういった意味も含め、班員の方々には極力、事業などに参加していただくよう努力していきたいと思っております。

この1年間、阿佐理事長を微力ながら支えていきたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。



22年度の南班班長をつとめます、北野登己郎です。一年間、宜しくお願い申し上げます。

長らくお世話になって来ました青年クラブも今年度で、現役最終年となりました。

班長の務めも3度目となり、「もうそんな年齢になってのか」と言う思いです。

その間、ほんとうに色々な経験をし、学び、そして多くの仲間ができました。その体験を、次の若い世代への引き継げるよう、微力ながらなにか恩返し、貢献ができればと思っています。

ちょうど5年前に、規約の改正があり、現役の定年が5年延長となりました。

つまり、その間、現役卒業のOB会員は、生まれなかったのですが、22年度の終了と共に、OB会員が生まれ始め、わたしをはじめ、同期生が数名、OBとなります。

したがって、これからは、新入会員の発掘、そして、若い世代の積極的な参画が、さらに課題となって くると思います。

わたし自身も、そのようなことを意識しながら、最後の1年を過ごして行きたいと思っております。どうか宜しくお願い申し上げます。

2010年 北班班長 谷川陽一 ご挨拶



この度、大阪薬業青年クラブ北班班長を務めて頂く谷川 陽一
です。

今年度でまだ入会3年目で、まだまだ勉強不足の感が否めま
せんが、班長という役割を務めることで、青年クラブの
ことを知り、また少しでもクラブおよび北班の活動の力とな
れればと考えており

ます。

若輩者でご迷惑おかけすることもあるやも知れませんが、
努力していく所存ですので、皆様方のご指導ご鞭撻の程
どうぞ宜しくお願い致します。



この度、中班の班長をさせて頂くことになりました
大坪利光です。

何も分からない事ばかりですが、精一杯やらせて頂きますので
ご協力、ご指導のほど 宜しくお願い致します。